

広告費を地域に
還元できないか、
そう思ったのが
きっかけです。

最近では新型コロナウイルスの影響により世の中の様子が様変わりしましたね。最近の仕事は大抵の場合、インターネット広告やマッチングサイトの利用手数料を支払うことで、仕事を獲得していることが多いです。田島電気設備の場合もマッチングサイトに毎月の売り上げの22%を支払いしています。コロナで苦しむ人がいるなら、その広告費や手数料を地域へ還元できないかと考え「みんなの縁側」プロジェクトを始動しました。



みんなの縁側プロジェクト加盟店への仕事の依頼が結果としてコロナ禍における飲食店の救済へと繋がります。



新型コロナウイルスの影響により、飲食店やその他多くの方が苦しんでいます。幸いな事に、私の従事する電気工事業は今のところ新型コロナウイルスの影響をあまり受けずに営業する事ができております。そんな中、今私にできることとして国分寺のカフェ「cafe Slow」様への支援をはじめました。

「cafe Slow」様に資金提供をすることで、「みんなの縁側」プロジェクトが動き地域の子どもたちへ安全な食の提供、食育、地域住民の繋がりへと連動していきます。

その他企業様も「みんなの縁側」プロジェクトへ加盟していただくことで、みんなの縁側プロジェクト加盟店として地域からの仕事の獲得へと繋がり、さらなる支援へと連動します。

最終的には「みんなの縁側」プロジェクト自体に広告効果を持たせることを目指しています。